

【連絡先】
(一社)日本船用工業会
鈴木隆男、三田村
TEL : 080-4053-0345

令和4年8月4日
(一社)日本船用工業会

第30回 船用技術フォーラムの開催

(一社)日本船用工業会では、「第30回船用技術フォーラム」を9月6日(火)
13:30から16:30までウェビナー形式で開催します。(別添参照)

今年度フォーラムの講演内容としては、令和3年度に終了した日本財団助成事業である
新製品開発助成事業5件の成果を発表するとともに、無人運航船の社会実装に不可欠な洋
上通信技術の現状と見通しについて関係者からご講演をいただく予定です。

当会会員及び当会事業に関心のある会員以外の方も含め、下記の通り、奮ってご参加を
いただければ幸いです。

記

- ・参加費は、無料です。
- ・参加を希望される方は、当会ホームページより申込フォーム
(<https://forms.office.com/r/tGdTy9mpsS>)へ入力いただくか、下に記載のメールアドレス宛に「氏名・メールアドレス・所属・役職」をご連絡ください。
- ・申込締め切りは、9月5日(月)(厳守)です。

連絡先 : (一社)日本船用工業会 技術部 鈴木隆男、三田村
電話 : 080-4053-0345
E-mail : mitamura@jsmea.or.jp

第30回 船用技術フォーラム（技術開発成果発表会）

- 日 時 : 令和4年9月6日（火） 13:30～16:30
 配信方法 : ウェビナー形式（Microsoft 社 Teams を使用予定）
 演 題 :

<オープニング> 13:30配信開始

- ・ご挨拶

一般社団法人 日本船用工業会
常務理事 仲田 光男

< I 部: 日本財団助成事業成果発表 > 13:35～15:15

- ・IoT 無線振動・温度センサ及び機器状態監視診断システムの技術開発

ダイハツディーゼル株式会社
技術統括本部システム設計部 部長
中條 淳也 様

- ・配電システムIoT化による状態監視及び予防保全アプリケーションの技術開発

BEMAC 株式会社
イノベーション本部 IT システムグループ 主幹
神野 肇 様

- ・貨物温度の状態監視に関する技術開発

明陽電機株式会社
第一事業部 第一設計
秋山 佳世 様

- ・小型内航タンカーの荷役における省力化と安全性向上のための集中荷役遠隔システムの技術開発

本瓦造船株式会社
営業部
梅津 智行 様

- ・AIを活用した船舶の衝突リスク分析ソフトウェアの技術開発

富士通株式会社
社会システム事業本部 交通ビジネス事業部
角田 一哲 様

（時間調整：5分）

< II 部: 自動運航船と自律化に向けた洋上通信技術の現状と見通し > 15:20～16:30

- ・船舶運航における船陸間通信の活用ニーズと技術

株式会社MTI
船舶物流技術グループ チーム長
柴田 隼吾 様

- ・衛星通信ブロードバンドへの取り組み

KDDI 株式会社
ビジネス基盤推進部 グループリーダー
今村 元紀 様
ネットワークサービス推進部 グループリーダー
稲葉 充久 様
エネルギー・運輸営業部 グループリーダー
山下 和 様

- ・海上ブロードバンドサービス「JSATMarine」による内航船のデジタル化と自動運航船の実現に向けた通信高度化への取り組み

スカパーJSAT 株式会社
宇宙事業部門 グローバル事業本部 モバイル事業 部長
茂成 奈央 様

<クロージング> 16:30配信終了

(注：プログラム・演題・講演者については、都合により予告無く変更されることがあります。)